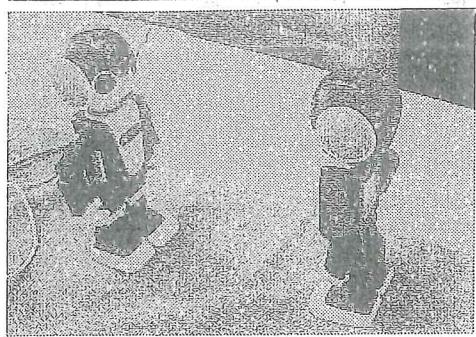


# 末のニュース



## 国内外企業がプレゼン

情報システム部長は「ス

Hue」の制御やロビットの「morning」と連動して天気に応じてカーテンを開閉する仕組みを紹介した。

宮本真一ミサワホーム

トックを生かすといつ意味で、リフォームの中でI-O-Tは面白い提案になるのではないか」と総括した。

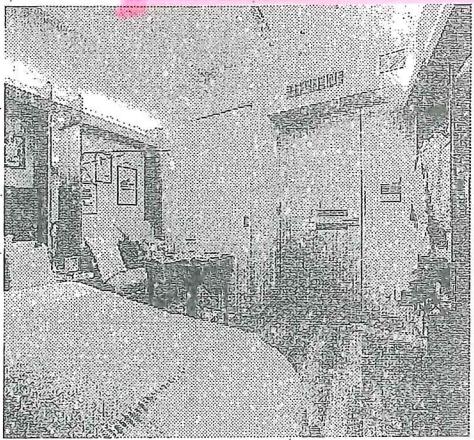
大和ハウス工業は、12月20日から注文・分譲を問わずすべての新築戸建住宅を対象に、一般社団法人移住・住みかえ支援機構（JTI）の家賃定期保証を適用する。利用料は無料。同制度は、何らかの理由で自宅を賃貸する場合、6ヶ月空室が続くと最低保証金額の家賃がユーザーに支払われるもので、同社での新築戸建て取得を、将来の転勤を考慮して躊躇しないようにするのが目的。

2011年11月26日からJTIの「マイホーム借上げ制度」を適用しているが、空室時家賃は築年数に応じた査定額とな

大和ハウス工業

## 全新築戸建てに空室家賃保証

### JTIの最低家賃保証適用



女性の入居者を想定したモデルルーム

## 三井地所、投資用「マンション事業」参入

三井地所は、個人を対象にした投資用コンパクトマシンション事業に参入

した。新たなブランド「ザ・パークワーズ」を立ち上げた。利便性が高いにも関わらず、コンパクトマンションの供給が少なく、都内好立地での資産活用や自己居住用に利用するニーズが

あると判断した。最新物件情報の提供や優先販売を行なう会員組織「ザ・パークワーズクラブ」を設立し、40～60代まで約1

300人の会員登録を集めめた。第1弾の物件は、「ザ・パークワーズ千代田佐久間町」と「品川戸越」の2つで、会員向けに2016年10月から案内を開始。さらに、12月に2016年12月22日付（第1835号）の4面

における「三井ホーム社長」の名前「市川俊秀」

とあるのは正しくは「市川俊英」でした。お詫び

り、将来的に築年数が経過するとゼロになる可能性があった。家賃定期保証型は、新築時から50年間、JTIが家賃収入の最低額を保証するもので、最低額は立地条件など踏まえて決

定する。将来、転勤や高齢化による住み替える必要に迫られても、自宅を賃貸できる安心感があるとしている。

同制度の先行事例として、同社戸建分譲の「スマ・エコタウン陽だまりの丘」は52区画（1200区画）を適用。その結果、「合志南桜和の丘公園通り」は空戸完売

となりました。同社分譲1号地の「合志南桜和の丘公園通り」（三重県桑名市、

全66区画）、「合志南桜和の丘公園通り」（熊本県合志市、同社分譲1号地の「合志南桜和の丘公園通り」（三重県桑名市、

し、顧客接点を強化する。「キメルバ」として応対するスペースを設けた。2016年10月から導入した「新店舗コンセプト」また、リフォーム後の具體的なイメージが3次元を採用し、統一された印

し、顧客接点を強化する。「キメルバ」として応対するスペースを設けた。フリーアイデアなどとの連携を図る。パナソニッククリフォーム店で対応するなどの連携も行う。

3D空間提案では、設計図面から家具を配置し3DCGを作成し、タブレットを動かすことでのリフォーム前後の部屋の変化を360度見ることができる。今後も引き続

き使用する予定の家具を

リフーム後のCGに入れ込むことが可能だ。

このほか、インテリア

コーディネートや収納な

どセミナーやイベント

を開催する計画だ。



訂 正

2016年12月22日付（第1835号）の4面

における「三井ホーム社長」の名前「市川俊秀」とあるのは正しくは「市川俊英」でした。お詫び

して、訂正いたします。

【編集部】